

令和7年度第1回 旭川市民文化会館運営審議会 会議録

1 開催日時 令和7年9月2日（火） 18:30～19:40

2 開催場所 旭川市民文化会館 2階 第2会議室（旭川市7条通9丁目）

3 出席者 【委員】13名

浅井委員、有村委員、菅野委員、小日向委員、坂元委員、佐藤（淳）委員、佐藤（淳一）委員、
下村委員、白井委員、玉村委員、水野委員、宮委員、山岸委員

【市側】 7名

（社会教育部）田村部長 （文化振興課）吉川文化ホール担当課長
（市民文化会館）長岡館長、宮崎主査、鈴木主査
（文化ホール整備担当）伊藤副主幹、今村主査

4 欠席者 【委員】 2名

北村委員、久保田委員

5 傍聴者等 0名

6 議 題

- （1）令和6年度市民文化会館利用状況等について
- （2）令和6年度市民文化会館決算概要等について
- （3）令和7年度市民文化会館予算概要等について
- （4）令和6年度自主文化（開館50周年記念）事業実績等及び令和7年度自主文化事業概要等について
- （5）その他

7 資 料

- （1）令和7年度第1回旭川市民文化会館運営審議会議案書
- （2）旭川市民文化会館整備基本計画策定に係るイメージ模型の作成と市民意見の募集について

8 会議録（要点） 別紙のとおり

会議録（要点）

※委嘱状交付

委嘱状は開会に先立ち各委員へ机上配付。

1 開会

会長選出まで事務局が司会進行。

事務局から本審議会の設置根拠、役割、委員数、会長・副会長の選出方法、会議の公開及び議事録の公表等について説明するとともに、本日の会議には委員の過半数が出席しており成立していることを報告。

2 社会教育部長挨拶

部長挨拶では、①前年度の開館 50 周年記念事業について、②市内の学校吹奏楽部の活躍と躍進について、③市民文化会館の老朽化等について、報告や関係者への謝意、賛辞等をし、市民文化会館の運営がより良くなるよう委員の方々へ協力を求めた。

3 委員自己紹介

五十音順に委員自己紹介。その後、事務局職員が自己紹介した。

4 会長・副会長選出

出席委員から会長・副会長へ立候補する者がおらず、事務局からの会長・副会長候補者の提案について、出席委員から了承を得られたことから、会長候補として浅井委員を、副会長候補として佐藤淳一委員を提案。

両候補者について、出席委員からの異議はなかったことから、会長に浅井委員、副会長に佐藤淳一委員を決定。浅井会長は就任挨拶後、所用で退席したため、以後、佐藤副会長が議事進行した。

5 議題

（1）令和6年度市民文化会館利用状況等について

事務局からの資料に基づく説明後、特に質疑応答等はなく、本審議会への報告を終了した。

（2）令和6年度市民文化会館決算概要等について

事務局からの資料に基づく説明後、特に質疑応答等はなく、本審議会への報告を終了した。

（3）令和7年度市民文化会館予算概要等について

事務局からの資料に基づく説明後、委員からの質疑応答等を経て、本審議会への報告を終了した。

なお、主な質疑応答等の要点は次のとおり。

<委 員>

補修費の予算が措置されなかったが影響はないか。

<事務局>

大規模な改修工事の予定はなく、施設や設備の小規模な修繕予算は管理費等の予算で対応できることから、直ちに影響が生じることはないと考えている。

<委 員>

施設の照明が LED 化されておらず、照明付近の室温が暑いが、施設の建替えを控えている現状では改修は難しいか。

<事務局>

文化ホールの照明は特殊照明が多く、改修費用が高額になるため、現状では機能向上を目的とした改修は難しい。当面は機能維持に努めたい。

(4) 令和 6 年度自主文化（開館 50 周年記念）事業実績等及び令和 7 年度自主文化事業概要等について

事務局からの資料に基づく説明後、委員からの質疑応答等を経て、本審議会への報告を終了した。

なお、主な質疑応答等の要点は次のとおり。

<委 員>

きかんしゃトーマスファミリーミュージカルは、1 日 2 回公演での入場者数として見ると少ない。収支も見込みどおりとなっていないが、どのような広報活動や結果の分析等をしているか。

<事務局>

本公演は開館 50 周年記念事業として、特に小さい子どもをターゲットにした事業である。

広報活動は、その時点で本市ができる手段は全て講じたものと考えており、単にチラシやポスター等を配付だけでなく、SNS の活用や他都市との PR 連携、お祭り会場でのチラシ手渡し等、事業の特性に応じて、柔軟に PR 活動を展開したところである。

結果の分析は当時からしており、子ども向け事業であるため、夏休み期間中の公演日としたが、他都市の公演日程の関係もあり、金曜日開催となったことが、一つの要因であると考えている。

開館 50 周年という節目の年ということで、初めて大ホールを会場として、小さい子ども向けの事業を実施したが、客層の幅がかなり限定的なこともあり、平時では開催することは難しく、次回、同様の趣旨でイベントを開催するなら、何らかの節目の年と考えている。

<委 員>

キーウ・グランド・バレエ・シアターというのは、東京公演のクラシックバレエ団と同一のものか。また、過去、旭川で公演されたクラシックバレエ団と同一のものか。

<事務局>

東京での公演情報は承知していないので分からないが、本公演のバレエ団は初来日であり、過去、本市の自主文化事業として開催したクラシックバレエ公演のバレエ団とは別のバレエ団である。

(5) その他

事務局から追加の議題提出はなく、議題（５）その他の審議はなかった。

6 その他

議事終了後、市民文化会館の整備基本計画策定に係るイメージ模型の作成と市民意見の募集について、文化ホール整備担当から資料に基づく説明があり、特に質疑応答等もなく説明を終了した。

また、事務局から次回会議の日程等について連絡した。

7 閉会